

連珠っておもしろい

九段 河村典彦

●第47回● ユーチューブ活用法

ドイツに来て約半年、年末始に家族が来たものの、日本からこうも離れると日本が恋しくなる。こういう時ユーチューブは便利で、日本のお笑い番組などをよく見ている。ところが最近、もつと心を癒す映像を発見した。それは昔の歌である。どんな歌かと言うと、

- ① 木綿のハンカチーフ(太田裕美)：小学生の頃大ヒットした曲。兄弟で、「ぼくはくたくたびだくつく」というさびの部分を奇声を上げて歌っていたことを思い出す
- ② 異邦人(久保田早紀)：中学生の頃のヒット曲。陰な曲なのにこれほど心になじむのも珍しい。待つわ(あみん) 高校生
- ③

の頃のヒット曲。あみんの2人が通う大学のそばが私を通っていた「高校だったので、親近感がある。

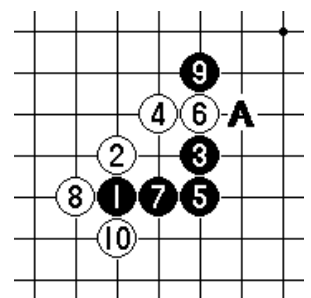
年数で言えばずいぶん昔なのに、改めてその映像を見るとほんのちよつと前に聞いていた感覚が蘇る。これが歌の魅力なのだろう。今と違ってそんなに映像がなかったから却って今見ると新鮮で心を打つのだろう。

ところが最近これらの歌がリバイバルしたり、当の本人が復活したりしている。私のように昔を懐かしむ人が増えていくと思うし、会社でも決定権のある役職者がちようどそのくらの年齢になつていくことも大きいのだろう。かと言って最近のアイドルに魅力がないわけでもない。AKB48が日本でトップアイドルになっているのもわかる。人間というものはまま

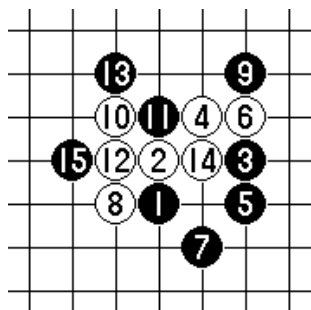
昔のアイドルも見たいし、美人のスポーツ選手が現れたらそれも見たくなる。でもほとんど全部それがすぐに見られるというのは何にしろいいことだ。海外に來なければユーチューブなんか見ることなかっただろうと思うと、人間何が幸いするかわからない。

さて、最近連珠では揭示板連珠にますますのめりこんでいて、トーナメントにも参加している。ところが、全く勝てなくなっている。これほど連珠が弱かったのかと再確認する次第である。よくよく考えみると、名人になる前に貯めた貯金(研究)を最近使い果たしてしまつたと考えると納得がいく。また貯金をしないと今後勝てないだろう。

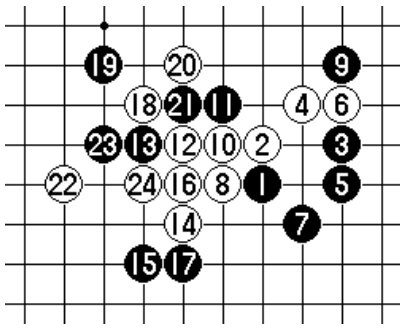
代表的な一局をご紹介します。タラグチルールの大会だったのだが、残月から水月共通に目先を変えた。結局黒5で銀月共通を選



んだ。黒7は不利を承知で打つたのだが、白10はAの一手と思つていた。ところが、打たれたのは白10。それを見た瞬間、誰もいない部屋で「あっ」と思わず叫んでしまった。いやまつたく見えていない。打たれてみると当然の一手なのだが、それが思い浮かばないのは相当重症である。これで一気に敗勢に陥つてしまった。



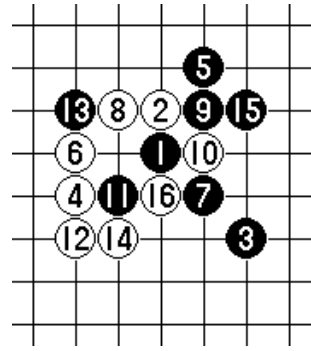
黒7では図のように勝負に行く手も相当考えた。例えば黒15までならまだまだ戦えそうだが、



白10で引かずにこのように固まられるとやっばり困る。ただ、この黒7は白6を一路右の形なら十分ありそうなので、全く無駄な研究ではない。(例えば銀月で一間飛びの防ぎにはこの形と共通の黒5が打てる)

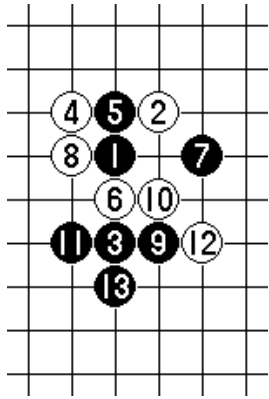
大会ではソーソロフルでも参加できる。予想通り難珠型が中心に打たれている。遊星を打たされたがサッパリ見当がつかない。黒5は山月山おろしの感覚

で打ったのだが、白6と変な所に来られて迷う。

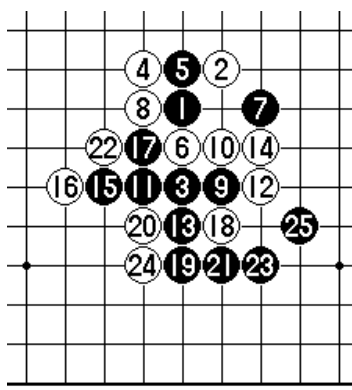


黒7から勝負にいったのだが、黒15の含み手に冷静に白16と入られて敗戦を覚悟。慣れるのはまだまだ時間がかかりそうだ。

次は明星三題で白4の防ぎ。黒5のトビ三は前々回に書いた防ぎで、その後の防ぎを間違えたと書いたのだが、調べてみるとなかなか防ぎが見つからない。



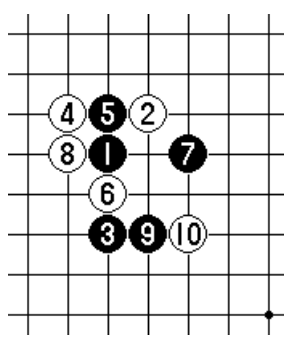
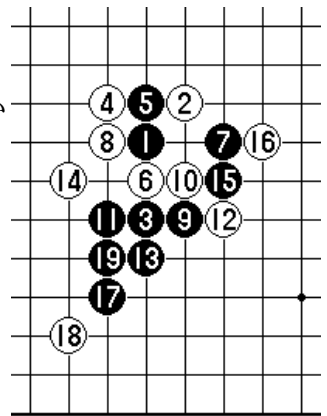
黒13まで組まれてしまふのだが、そこで白14は確かにいろんな防ぎがある。



この白14が有力で、黒17と止めれば白16を15に叩いておいていいのだが、黒15と先に伸びられると困る。剣先を生かして白18と止めてもさらに黒19と欲張られ、これで防ぎがない。白20も黒21と引かれ、白22が絶対では止まらない。

白14も考えられる防ぎだが、黒15と先手を取られると白16が絶対で以下簡単である。となると、白10は図のように黒3、9の連を止める防ぎが強いのだろ

うか？



今の所、休日は連珠の他には買い物、掃除、洗濯が必須である。こっちに來て感じるのだが、日本は祭日が多い。ドイツはほとんどなく、三連休などめったにない。日本が祝日の日は恨めしそうに仕事をしているが、休みになっても結局はパソコンに向かっているのだろうか？